ねじ切り機搭載型切断機

丸ノコ

取扱説明書

〔ご使用前には必ず本書をお読みください。〕

ＩＭ１１０３

丸ノコ

安全にご使用いただくために

このたびは、丸ノコをお買い上げいただきましてありがとうございます。

- ●この取扱説明書は、お使いになる方に必ずお渡しください。
- ●ご使用前に必ず本書を最後までよく読み、確実に理解してください。
- ●適切な取り扱いで本機の性能を充分発揮させ、安全な作業をしてください。
- ●本書は、お使いになる方がいつでも取り出せるところに大切に保管してください。
- ●本機を使用用途以外の目的で使わないでください。
- ●商品が届きましたら、ただちに次の項目を確認してください。
  - ・ご注文の商品の仕様と違いはないか。
  - ・輸送中の事故等で破損、変形していないか。
  - ・付属品等に不足はないか。

万一不具合が発見された場合は、至急お買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

（本書記載内容は改良のため、予告なしに変更することがあります）

警告表示の分類

本書および本機に使用している警告表示は、次の３つのレベルに分類しています。

本機に接触または接近する使用者、第三者等がその取り扱いを誤ったり、その状況を回避しない場合、死亡または重傷を招く差し迫った危険な状態。

本機に接触または接近する使用者、第三者等がその取り扱いを誤ったり、その状況を回避しない場合、死亡または重傷を招く可能性がある危険な状態。

本機に接触または接近する使用者、第三者等がその取り扱いを誤ったり、その状況を回避しない場合、軽症または中程度の障害を招く可能性がある危険な状態。または、本機に損傷をもたらす状態。

記号

感電

刃物

有毒ガス

マスク

はさまれ

高温

飛散

棒巻き込まれ

爆発

火災

転倒

アース

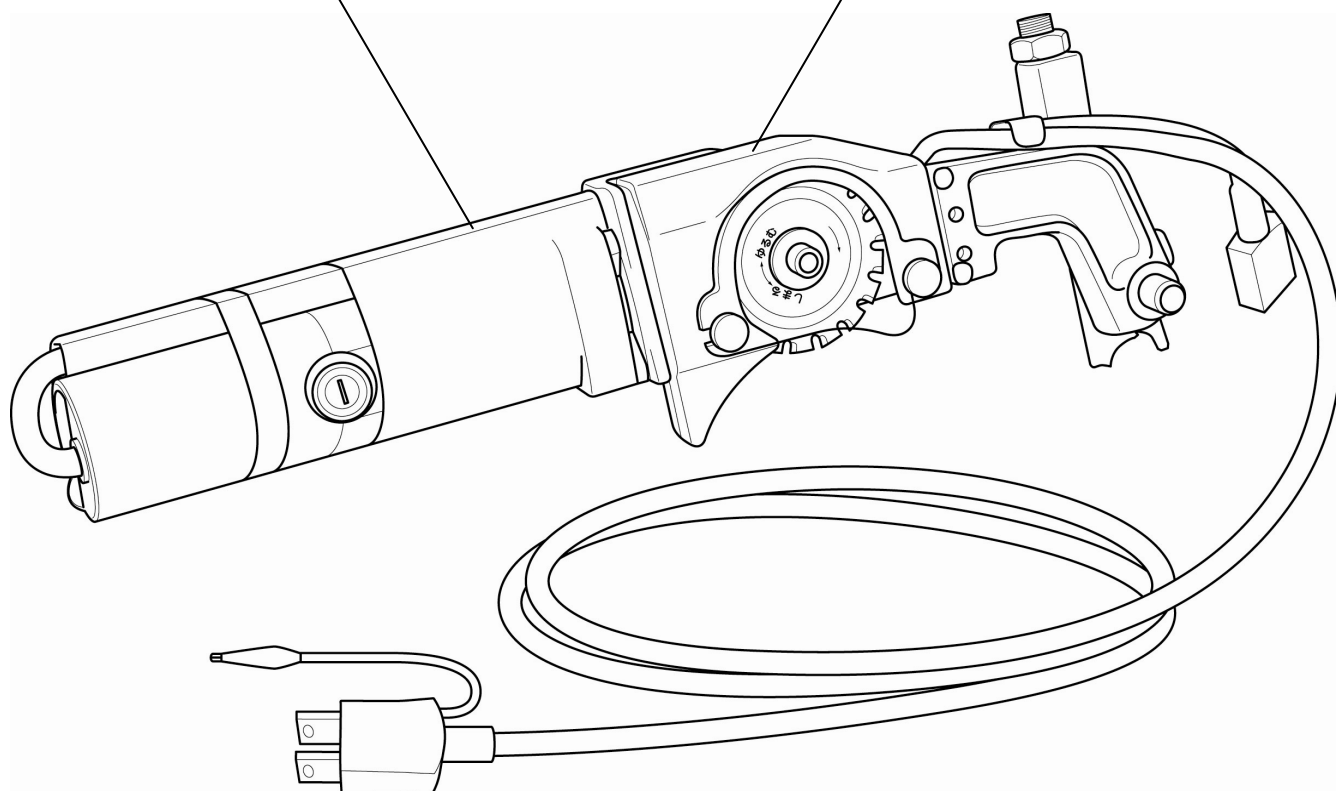
回転物

その他

取扱説明書

騒音

警告ラベル・注意ラベル

□本機には次の警告ラベルと注意ラベルが貼付してあります。安全確保のための説明が書かれていますのできれいに保ち、はがれたり、見づらくなった場合は、弊社へ請求してください。そして必ず同じ場所に貼り直してください。

丸ノコ

ご使用上注意

⚠ 危険

感電

◆感電し、死亡することがあります。必ずアースをしてください。

◆濡れた手で電源プラグを電源コンセントに差し込まないでください。

アース

◆雨中や本機内部に水の入りやすい場所では、使用しないでください。

◆電源プラグ、電源コードや延長コードが損傷していたら、すぐに交換してください。

◆電源コードを持って電源から引き抜いたり、コードの上に本機を置いたりしてコードを損傷させないでください。

◆延長コードはアース線を備えた3芯キャプタイヤケーブルを使用し、屋外使用の場合は特に気を付けて丈夫な物をご使用ください。

回転物

◆材料、ハンマーチャック、スクロール、ノコ刃は作業中に回転します。袖などが巻き込まれないように注意してください。

⚠ 警告

火災

◆発熱、発煙、発火の原因となるので、電源電圧は 100V でご使用ください。

◆電源プラグ、電源コードや延長コードが損傷していたら、すぐに交換してください。

◆ノコ刃の摩耗等の過負荷で、モータが停止するような無理な使い方はしないでください。

◆本機が発熱や発煙した場合は、むやみに分解せす点検や修理を依頼してください。

爆発

◆アース線をガス管に取り付けると爆発の恐れがあります。絶対にしないでください。

◆引火、爆発の恐れがありますのでガソリン、シンナー等の可燃性の液体やガスの近くでは使用しないでください。

刃物

◆刃物で手を切る恐れがありますので、チェーザ、リーマ、丸ノコの刃の交換は、必ず手袋をしてください。

◆丸ノコ等はスイッチを切っても、惰性で刃が回転します。動いている刃物や回転部に触れないでください。

◆切断面は鋭利になっています。直接手で触れないでください。

◆刃物や回転部に触れる場合は、本機のスイッチをOFFにし電源プラグを抜いてください。

⚠ 警告

回転物

◆電源プラグを電源に差し込むときは、スイッチがOFFになっていることを確認してください。スイッチがONの状態で電源に差し込むと、本機が急に動き事故の原因になります。

◆使用中は、回転部に手や顔を近づけないでください。回転部や切粉に巻き込まれ、ケガをします。

◆切断、リーマ、ねじ切り等の作業は手袋を使用しないでください。巻き込まれてケガをします。

◆材料、ハンマーチャック、スクロールは作業中に回転します。ネクタイ、ネックレスや袖口の開いた服装は巻き込まれてケガをします。着用しないでください。

◆長い髪は回転部に巻き込まれてケガをします。帽子やヘアカバー等で覆ってください。

◆本機を使用しない場合や、停電、保守、点検の場合はスイッチをOFFにし電源プラグを抜いてください。本機が急に動き事故の原因になります。

棒巻き込まれ

◆回転させたまま放置しないでください。他の人が巻き込まれてケガをします。

◆長い材料を加工する場合には、パイプ受け台を使用してください。材料が歪み回転中に振れたり、材料の重みで本機が浮き上がる等、不安定にならないようにしてください。

飛散

◆ねじ切りオイルや切粉が目に入ります。加工中は保護メガネをご使用ください。

◆切粉をエアーで吹き飛ばさないでください。目に入り失明することがあります。

マスク

◆粉じんが口や鼻に入る恐れがあります。粉じんの多い加工では、防じんマスクをご使用ください。

高温

◆切断直後のノコ刃、切粉や切断面は高温になっています。直接手で触れないでください。

その他

◆運搬中にサドルが動かないように固定し、本機の底に手をかけて持ち上げてください。スクロールやリーマを持って運ばないようにしてください。

◆重量物ですので、特に持ち上げるときはひざを曲げ、腰に負担がかからないようにしてください。

◆ねじ切りオイルで汚れた本機は滑りやすいので、持ち上げるとき足の上に落とさないでください。

丸ノコ

警告

その他

◆ダイヘッド側が高くなるように本機を置かないでください。パイプ材ではねじ切りオイルがパイプ内側から漏れ、床を汚します。

◆転倒してケガをしますので無理な姿勢で作業をせず、足元をしっかりさせてください。

◆疲労、飲酒、薬物等の影響で作業に集中できないときは使用しないでください。

◆スイッチをONにする前に、点検や調整に使った工具を本機から取り除いてください。

◆指定の付属品やアタッチメント以外は使用しないでください。

◆運転中本機の異常（異臭、振動や異常音等）に気付いたときはただちに停止し、本書の「6. 修理・サービスを依頼される前に」を参照してください。

◆修理はお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

◆本機は該当する安全規格に適合していますので、改造しないでください。

注意

感電

◆電源コードの上に本機や材料を置かないでください。コードを破損させ、漏電の原因になります。

はさまれ

◆タイヘッドや丸ノコを下へ降ろすときに手をはさまないように、手の位置に注意してください。

転倒

◆長尺の材料をセットしたまま本機から離れないでください。材料でつまずきケガをします。

取扱説明書

◆付属品の取り付けが不十分だと外れたり落ちたりし、ケガや事故の原因になります．本書にしたがって、確実に取り付けてください。

騒音

◆騒音の大きい作業では、耳栓、イヤマフなどの防音保護具を着用してください。

⚠注意

その他

◆使用する前に保護カバーや本機に損傷がないか点検し、正常に作動するか確認してください。

◆ねじ切りオイルが入っているときに持ち運ぶと、振動でオイルが飛び散り衣服を汚すことがあります。

◆本機やダイヘッドを落としたりぶつけた場合は、破損、亀裂、変形等がないか点検してご使用ください。異常があるまま、ねじ切りをしても精度がでない他、ケガや事故の原因になります。

◆長時間本機から離れるときは、電源プラグを抜いてください。

◆材料がねじ切りオイルで濡れていると滑りやすくなります。足元に落とさないよう注意してください。

◆プッシュボタンを押したままスイッチをONにしたり、回転中にプッシュボタンを押さないでください。　本機を損傷するばかりでなく、ケガや事故の原因になります。

◆ハンマーチャックから70mm以内での切断はやめてください。 切断完了前に丸ノコがチャックに当り機械を破損する場合があります。

◆作業台や作業場は整理整頓し、いつもきれいにし充分な明るさを保ってください。

◆本機に担当者以外を近づけたり、操作させたりしないよう管理してください。

◆本機を使用しないときの保管は、乾燥した場所で子供の手が届かない、または鍵のかかる場所にしてください。

◆騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定められた規制があります。状況に応じて遮音壁を設けて作業をしてください。

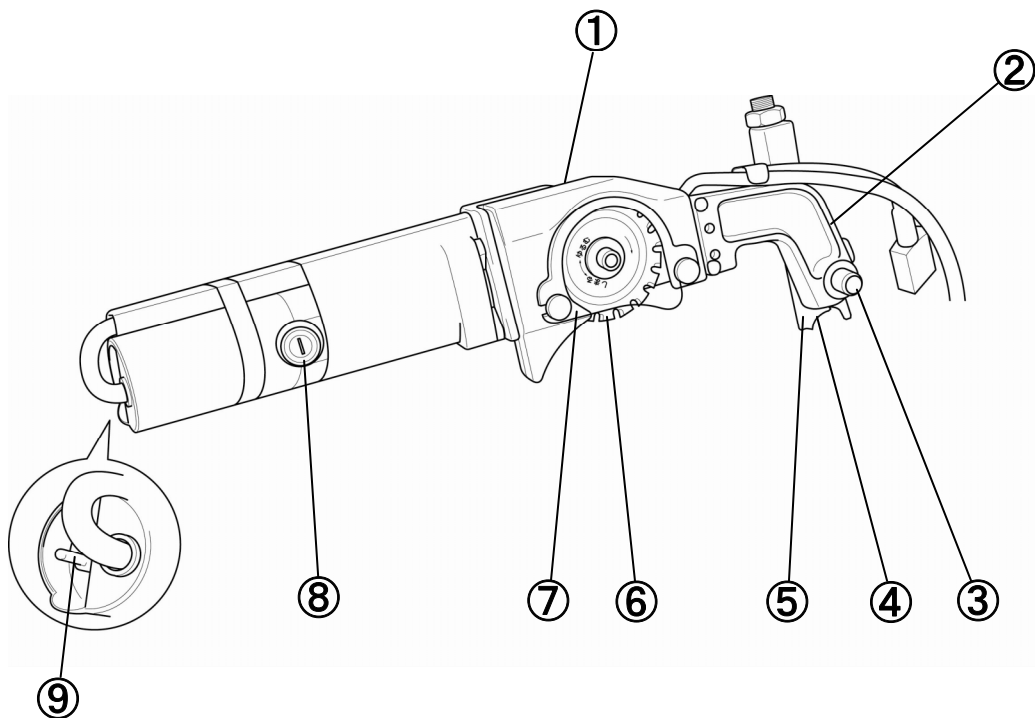
目　　次

１．概要

□ 本機はパイプねじ切り機に搭載し、パイプやロッド等の材料の切断を行います。
本機の構成は、回転をあたえるモータ、本機を保持するブラケット、パイプやロッド等を切断するノコ刃、切断時本機を固定させるブレーキアーム等です。

２．製品構成

１）各部の名称

１－１）本機

① プッシュボタン	② ブラケット
③ カッターピン	④ ブレーキゴム
⑤ ブレーキアーム	⑥ ノコ刃
⑦ アクリルカバー	⑧ ブラシホルダーキャップ
⑨ スイッチ	

２）仕様

□ 対応機種によりにより次の６機種があります。

コードＮＯ.	ＭＮＡ２３	ＭＮＡ３３	ＭＮＡ１３	ＭＮＢ５３	ＭＮＢ８３	ＭＮＡ４３
適応機種	アストロニック２	アストロニック３	ビーバー２５ アストロニック１	ビーバー５０	ビーバー８０	ビーバー１００ アストロニック４
切断能力	1/4″～2″ (8A～50A)	1/4″～3″ (8A～80A)	1/4”～1” (8A～25A)	1/4”～2” (8A～50A)	1/4”～3” (8A～80A)	1/4”～4” (8A～100A)
モータ	100V　単相シリースモータ　450W　50/60Hz					
回転数	5600 min^{-1}　(rpm)					
質　量	3.6Kg	3.8Kg	3.5 kg	4.0 kg	4.3 kg	4.3 kg
外寸 (L×W×H)	418×86.5× 115mm	441×86.5× 140mm	400×86.5× 111 mm	420×86.5× 124mm	429×86.5× 135 mm	495×86.5× 145 mm
ノコ刃	NO.MN080 φ80 mm(外径)×1.8 mm(刃厚)×18 p(刃数)					

★仕様は予告なく変更することがありますのでご了承ください。

３）付属品

ｺｰﾄﾞＮＯ.	ＭＮＡ２３		ＭＮＡ３３		ＭＮＡ１３	
適応機種	アストロニック２		アストロニック３		ビーバー２５・アストロニック１	
付属品	MN241 MN080 86004 MN132	MN取扱説明書BE 丸ﾉｺ替刃 六角棒ｽﾊﾟﾅ6mm MNﾋﾟﾝ抜き棒・細 （丸ﾉｺ単品仕様を購入の場合のみ）	MN241 MN080 86004 MN132	MN取扱説明書BE 丸ﾉｺ替刃 六角棒ｽﾊﾟﾅ6mm MNﾋﾟﾝ抜き棒・細 （丸ﾉｺ単品仕様を購入の場合のみ）	MN241 MN080 86004 MN132	MN取扱説明書BE 丸ﾉｺ替刃 六角棒ｽﾊﾟﾅ6mm MNﾋﾟﾝ抜き棒・細 （丸ﾉｺ単品仕様を購入の場合のみ）

ｺｰﾄﾞＮＯ.	ＭＮＢ５３		ＭＮＢ８３		ＭＮＡ４３	
適応機種	ビーバー５０		ビーバー８０		ビーバー１００・アストロニック４	
付属品	MN241 MN080 86004 MN163	MN取扱説明書BE 丸ﾉｺ替刃 六角棒ｽﾊﾟﾅ6mm MNﾋﾟﾝ抜き棒・太 （丸ﾉｺ単品仕様を購入の場合のみ）	MN241 MN080 86004 MN163	MN取扱説明書BE 丸ﾉｺ替刃 六角棒ｽﾊﾟﾅ6mm MNﾋﾟﾝ抜き棒・太 （丸ﾉｺ単品仕様を購入の場合のみ）	MN241 MN080 86004 MN163	MN取扱説明書BE 丸ﾉｺ替刃 六角棒ｽﾊﾟﾅ6mm MNﾋﾟﾝ抜き棒・太 （丸ﾉｺ単品仕様を購入の場合のみ）

４）別販売品

コードＮＯ.	ＭＮ０８０	ＭＮ０８１
名　　称	鋼管用丸ノコ替刃	ステンレス管用丸ノコ替刃

３．取付方法

警告

感電

◆感電し、死亡することがあります。必ずアースをしてください。
◆延長コードはアース線を備えた3芯キャプタイヤケーブルを使用し、屋外使用の場合は特に気を付けて丈夫な物をご使用ください。

爆発

◆アース線をガス管に取り付けると爆発の恐れがあります。絶対にしないでください。

注意

火災

◆発熱、発煙、発火の原因となるので、電源電圧は100Vでご使用ください。

刃物

◆丸ノコのスイッチをOFFにしても、刃はしばらく回転しています。絶対に触れないでください。
◆刃を回転させたまま、放置しないでください。
◆丸ノコ取付・取外しの際に誤ってハンマーで手を叩かないように注意してください。

高温

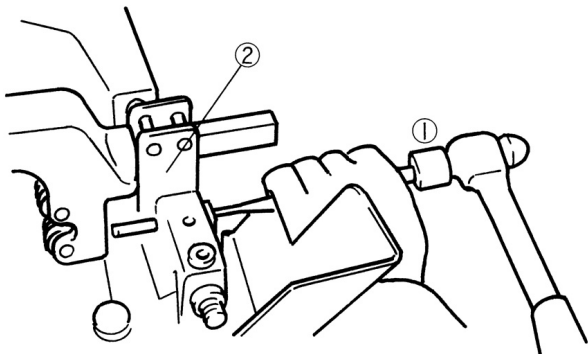
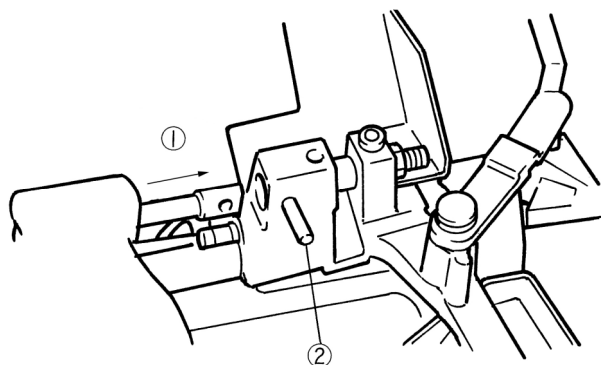
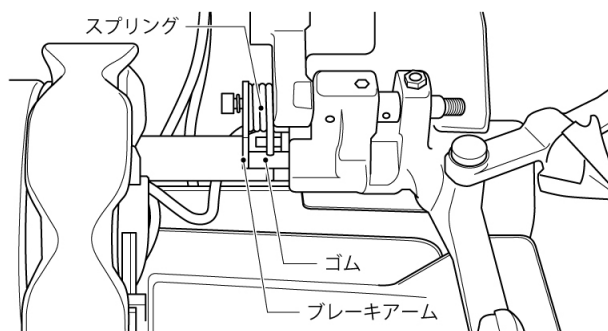
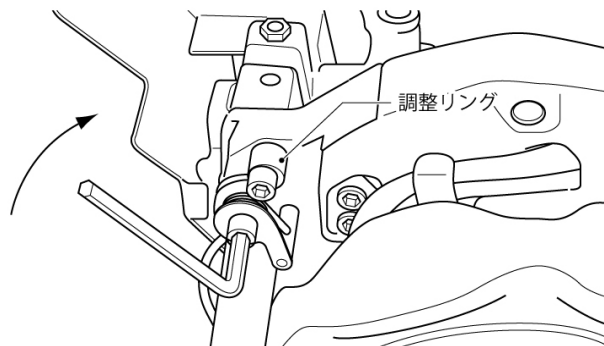
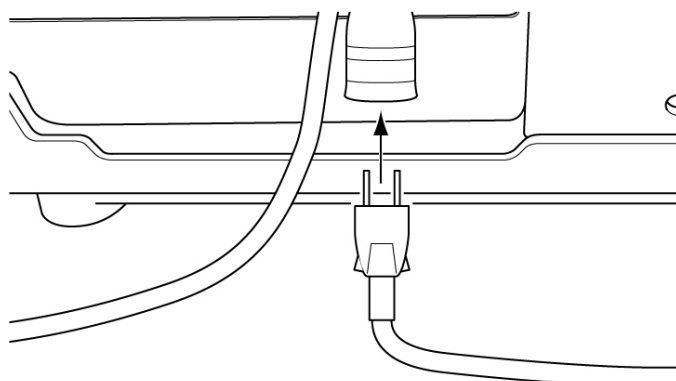
◆切断直後の丸ノコの刃や切粉は高温です。素手で触れないでください。

その他

◆必ず手袋をして、取り付けや刃物の交換をしてください。
◆本機のスイッチをOFFにし電源フラグを抜いて、丸ノコのスイッチをOFFにし丸ノコを本体に取り付けます。
◆刃物が露出しているとケガをします、必ずアクリルカバーを付けてご使用ください。
◆丸ノコを材料に押し付けないでください。刃が欠けます。
◆丸ノコのプッシュボタンを押したままでスイッチをＯＮにしたり、回転中にプッシュボタンを押さないでください。本機を損傷するばかりでなく、ケガや事故の原因になります。

丸ノコ

1）アストロニック２への取付方法

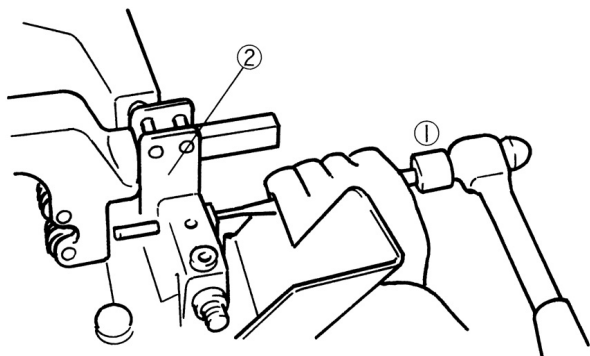
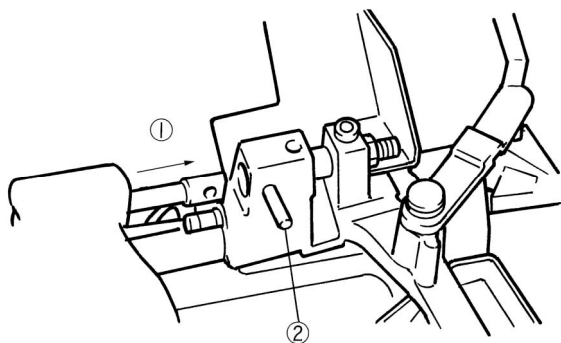
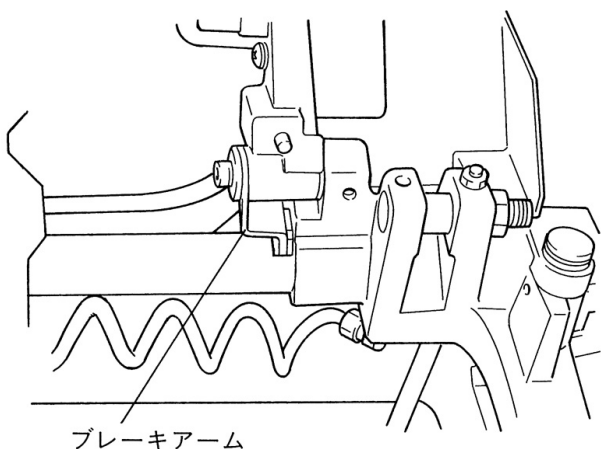
１．付属のピン抜き棒と、お手持ちのハンマーでスプリングピンを抜いて、カッタブラケットをハンマーで軽くたたき、カッタピンと共にサドルより取り外してください。

２．丸ノコのカッタピンは、スプリングピンの穴位置を合わせて差し込み、スプリングピンを打ち込んでください。

３．カッタピンに丸ノコブラケットを差し込み、丸ノコを立てた状態でスプリング、ブレーキゴム、ブレーキアームを取り付けてください。

４．丸ノコを倒し、ブレーキゴムがガイドバーに押し付けられた状態でねじを締付けてください。

５．丸ノコのねじ切り機接続用メスプラグにねじ切り機の電源プラグ差し込んでください。

・切断時間の調整方法

切断時間の目安は５０Ａを新品刃で９～１３秒。（範囲外のものは調整リングを回して調整してください。初期設定の印に注意）

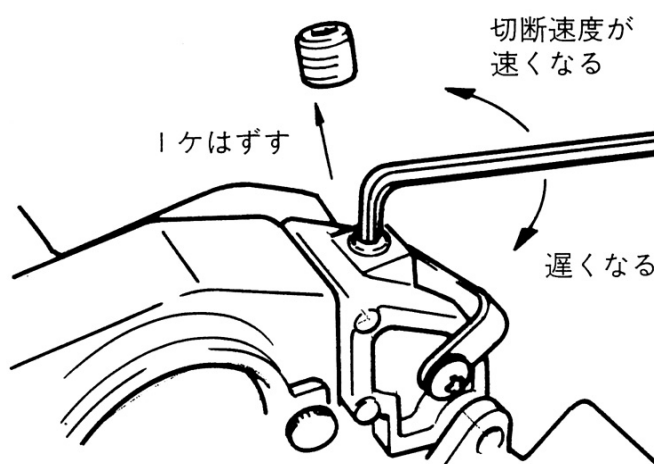
その他

◆切断時間の調整で目安時間よりも速くしないでください。
刃が欠けます。

2）アストロニック３への取付方法

１．付属のピン抜き棒と、お手持ちのハンマーでスプリングピンを抜いてください。カッタブラケットをハンマーで軽くたたき、カッタピンと共にサドルより外してください。

２．丸ノコのカッタピンは、スプリングピンの穴位置を合わせて差し込み、スプリングピンを打ち込んでください。

３．カッタピンに丸ノコブラケットを取り付けて丸ノコを立てた状態でブレーキアームを取り付けてください。

４．丸ノコのねじ切り機接続用メスプラグにねじ切り機の電源プラグ差し込んでください。
（Ｐ１１　５．参照）

・切断時間の調整方法

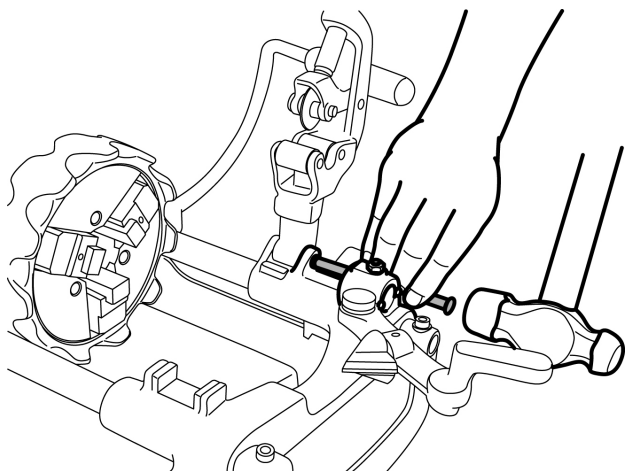
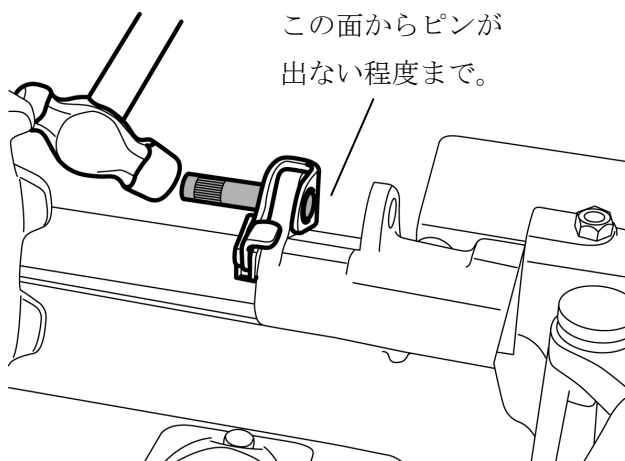
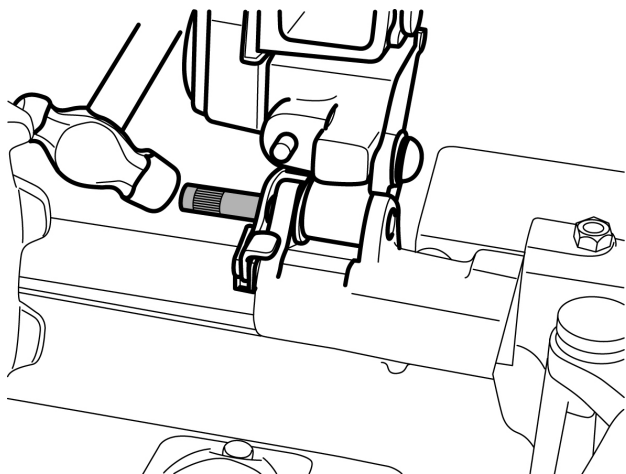
切断時間の目安は５０Ａを新品刃で９～１３秒。
（範囲外のものは調整してください。）

六角穴付止めねじが二重に入っていますので、１ケを取り外してから調整してください。

⚠注意

その他

◆切断時間の調整で目安時間よりも速くしないでください。
刃が欠けます。

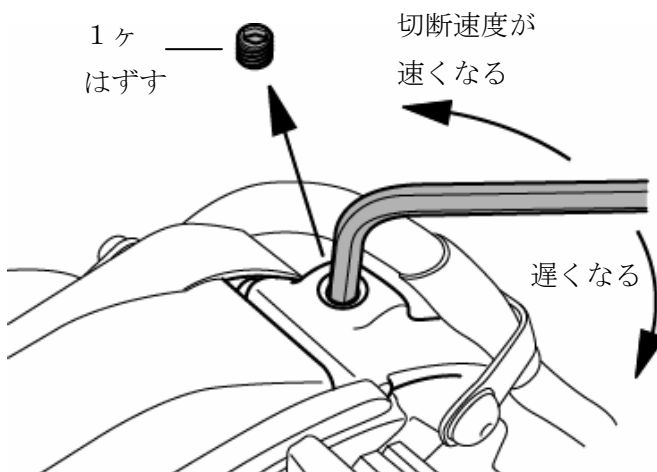
３）ビーバー２５・アストロニック１への取付方法

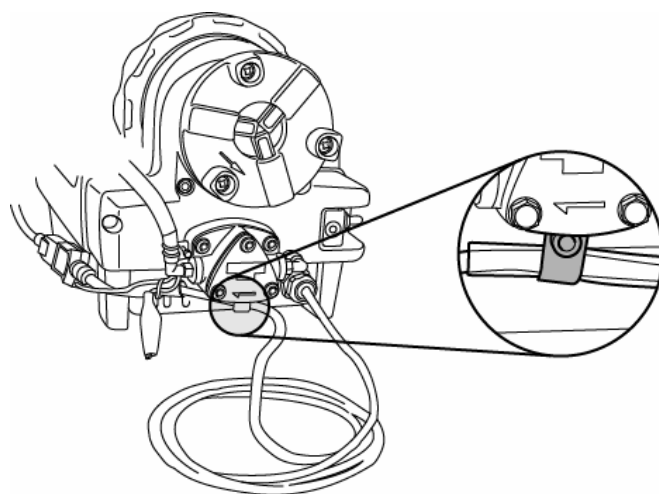
１．付属のピン抜き棒と、お手持ちのハンマーでスプリングピンを抜いてください。

２．カッタピンを差し込んでください。

３．丸ノコブラケットを立てた状態で取り付けてください。

４．丸ノコのねじ切り機接続用メスプラグにねじ切り機の電源プラグ差し込んでください。
（Ｐ１１　５．参照）

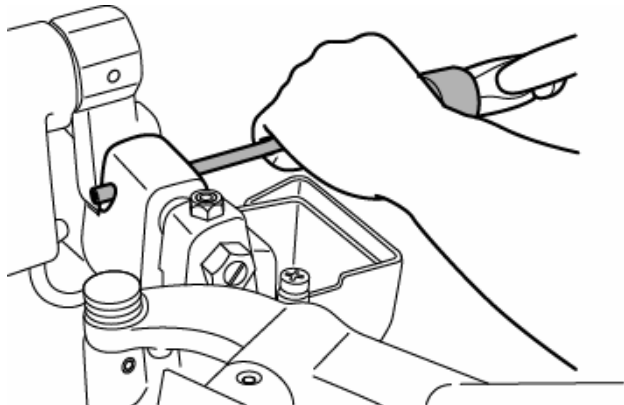
・切断時間の調整方法

切断時間の目安は１５Ａを新品刃で５～６秒。
（範囲外のものは調整してください。）

⚠注意

その他

◆切断時間の調整で目安時間よりも速くしないでください。
刃が欠けます。

・コードフック取付場所

４）ビーバー５０への取付方法

１．付属のピン抜き棒と、お手持ちのハンマーでスプリングピンを抜いて、カッタブラケットをカッタピンと共にサドルより外してください。

２．丸ノコのカッタピンは、スプリングピンの穴位置を合わせて差し込み、スプリングピンを打ち込んでください。

３．カッタピンに丸ノコブラケットを取り付けて丸ノコを立てた状態でブレーキアームを取り付けてください。

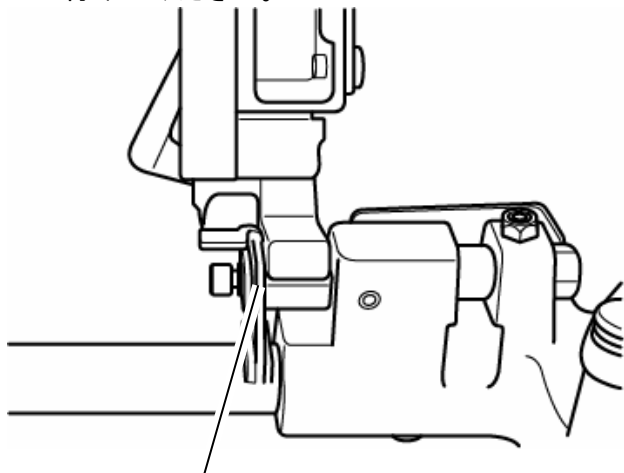
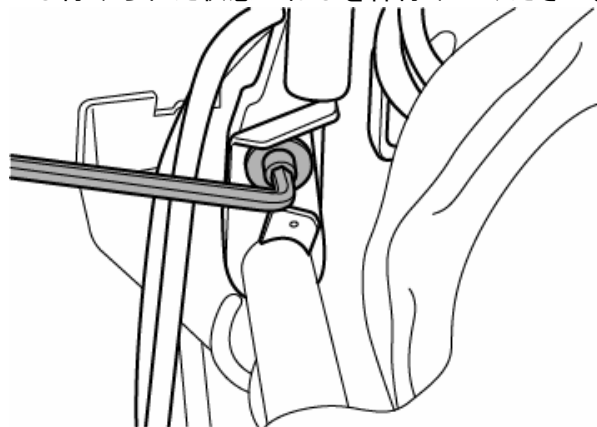
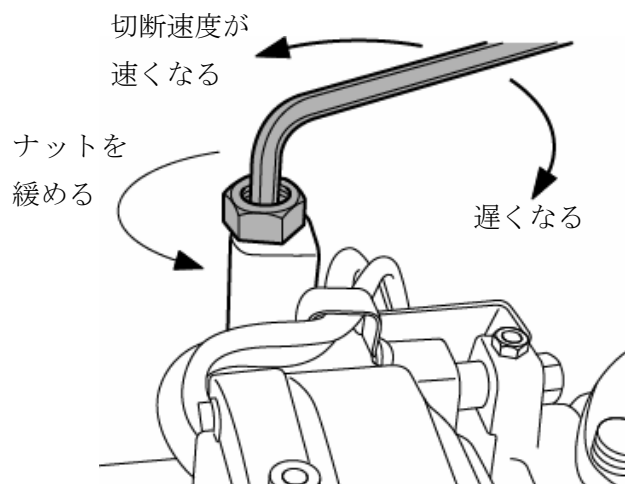
４．丸ノコを倒し、ブレーキゴムがガイドバーに押し付けられた状態でねじを締付けてください。

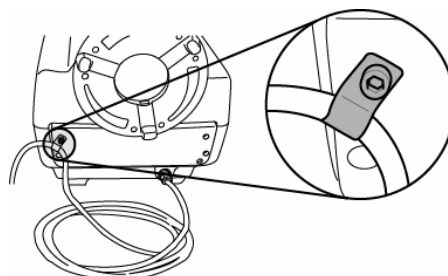
５．丸ノコのねじ切り機接続用メスプラグにねじ切り機の電源プラグ差し込んでください。
（Ｐ１１　５．参照）

・切断時間の調整方法

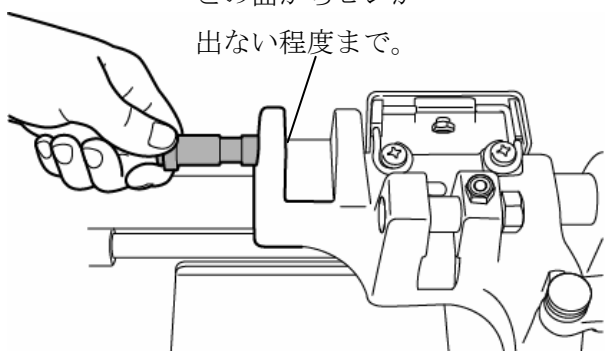
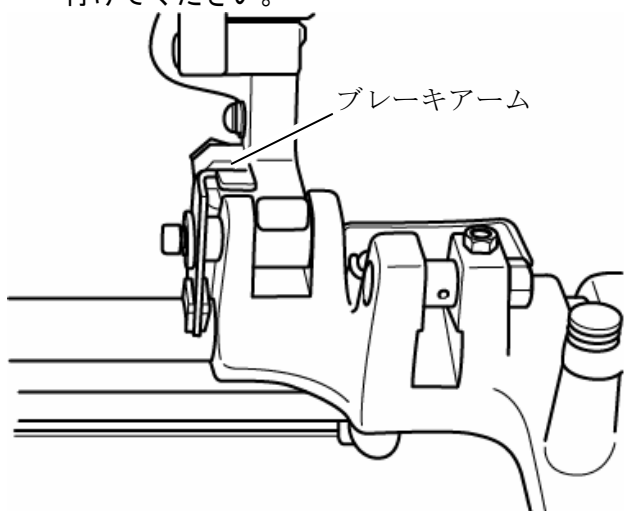
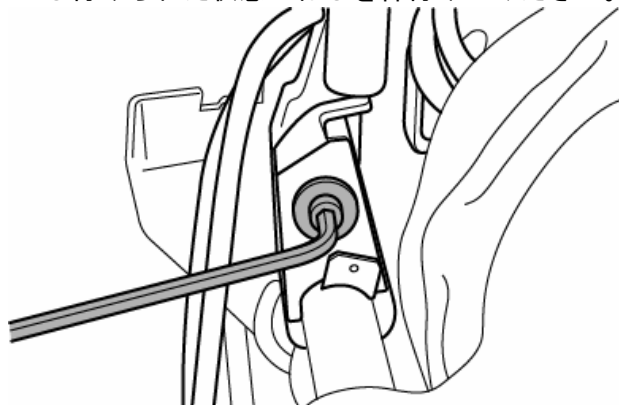
切断時間の目安は５０Ａを新品刃で９～１３秒。
（範囲外のものは調整してください。）

注意

その他

◆切断時間の調整で目安時間よりも速くしないでください。
刃が欠けます。

・コードフック取付場所

５）ビーバー８０への取付方法

１．付属のピン抜き棒と、お手持ちのハンマーでカッタピンを抜いて押し切りパイプカッタを外してください。

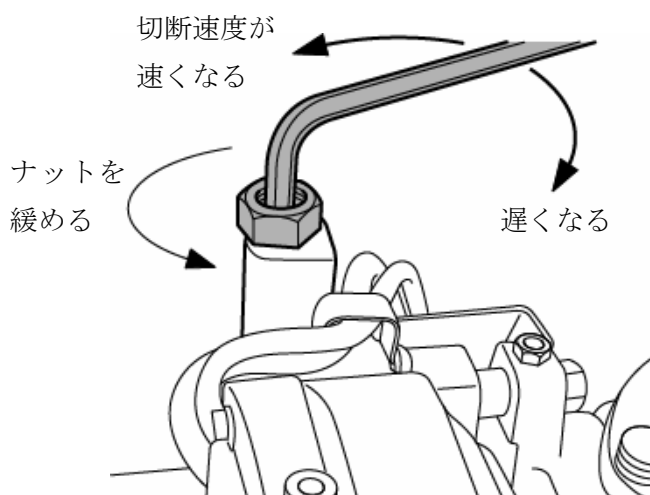
２．丸ノコのカッタピンと丸ノコブラケットを取り付けてください。

３．丸ノコを立てた状態でブレーキアームを取り付けてください。

４．丸ノコを倒し、ブレーキゴムがガイドバーに押し付けられた状態でねじを締付けてください。

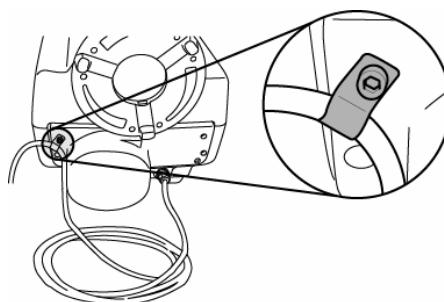
５．丸ノコのねじ切り機接続用メスプラグにねじ切り機の電源プラグ差し込んでください。
（Ｐ１１　５．参照）

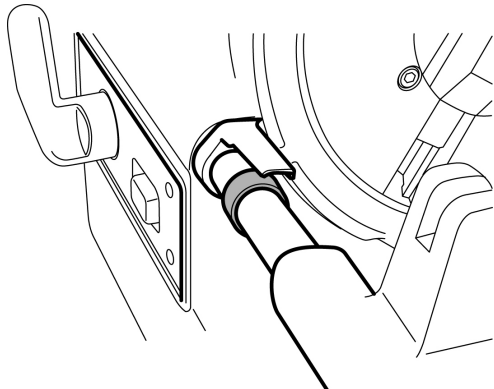
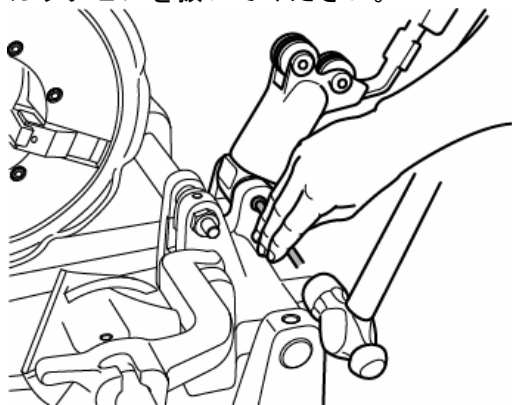
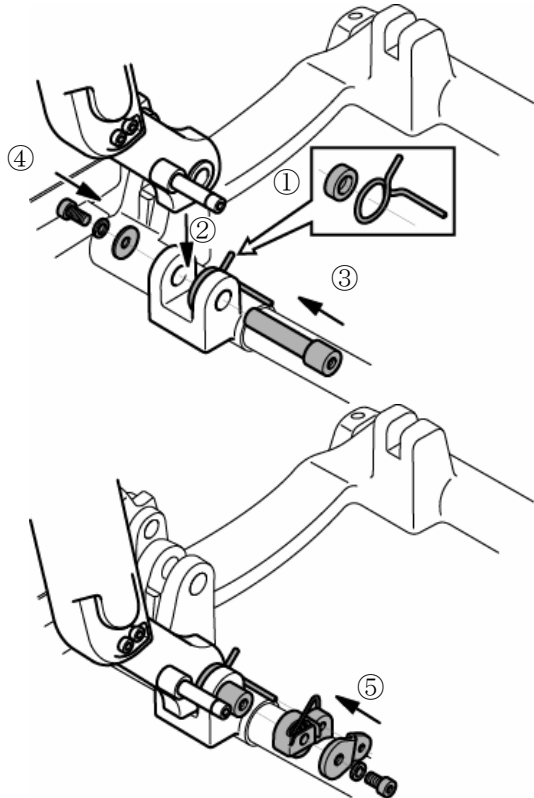
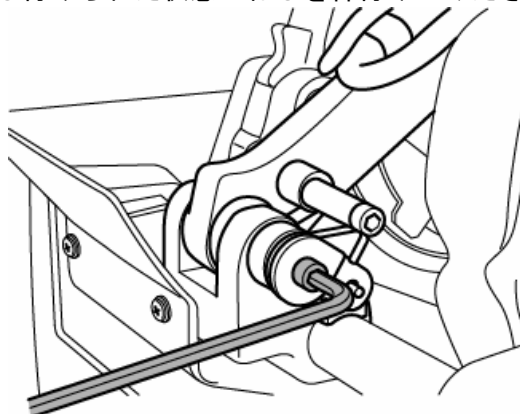
・切断時間の調整方法

切断時間の目安は５０Ａを新品刃で９～１３秒。
（範囲外のものは調整してください。）

注意

その他

◆切断時間の調整で目安時間よりも速くしないでください。
刃が欠けます。

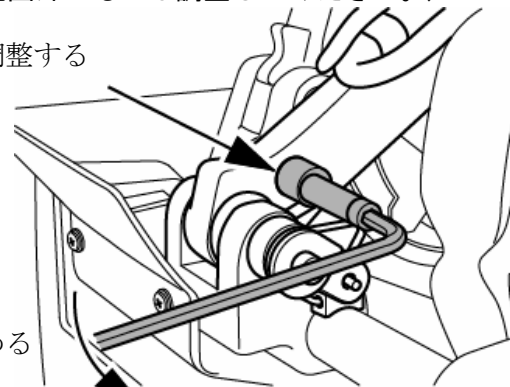
・コードフック取付場所

6）ビーバー１００・アストロニック４への取付方法

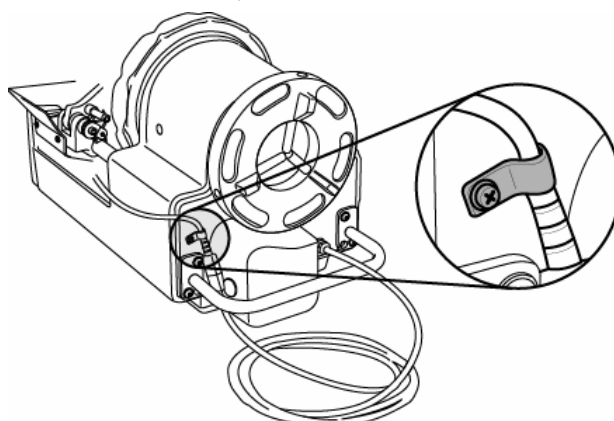
１．ガイドバーをはずし、カラーを取り付ける。

２．付属のピン抜き棒と、お手持ちのハンマーでカッタピンを抜いてください。

３．図の順番で丸ノコを取り付ける。

４．丸ノコを倒し、ブレーキゴムがガイドバーに押し付けられた状態でねじを締付けてください。

５．丸ノコのねじ切り機接続用メスプラグにねじ切り機の電源プラグ差し込んでください。
（Ｐ１１　５．参照）

・切断時間の調整方法

切断時間の目安は１５Ａを新品刃で５～６秒。
（範囲外のものは調整してください。）

注意

その他

◆切断時間の調整で目安時間よりも速くしないでください。
刃が欠けます。

・コードフック取付場所

４． 操作

●ねじ切り機の運搬・据え付け・操作についてはねじ切り機取扱説明書を参照してください。

１）運転前の準備

感電

◆感電し、死亡することがあります。必ずアースをしてください。

◆延長コードはアース線を備えた3芯キャプタイヤケーブルを使用し、屋外使用の場合は特に気を付けて丈夫な物をご使用ください。

爆発

◆アース線をガス管に取り付けると爆発の恐れがあります。絶対にしないでください。

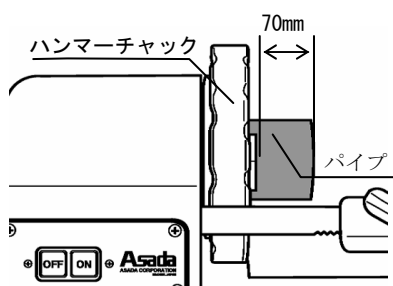
①本機及びねじ切り機のスイッチが OFF を確認し、電源プラグをコンセントに差し込みます。2 芯のコンセントでは、 必ずアースをしてください。

２）材料をセット

●材料をセットについてはねじ切り機取扱説明書を参照してください。

注意

その他

◆ハンマーチャックから70mm以内での切断はやめてください。切断完了前に丸ノコがチャックに当り機械を破損する場合があります。

3）切断

火災

◆発熱、発煙、発火の原因となるので、電源電圧は100Vでご使用ください。

刃　物

◆丸ノコのスイッチをOFFにしても、刃はしばらく回転しています。絶対に触れないでください。
◆刃を回転させたまま、放置しないでください。

飛散

◆運転中は安全メガネを着用してください。
◆切断中は切粉が飛散しますので、手や顔を近づけないでください。ケガや事故の原因になります。

高温

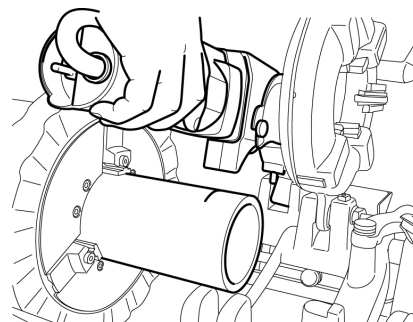
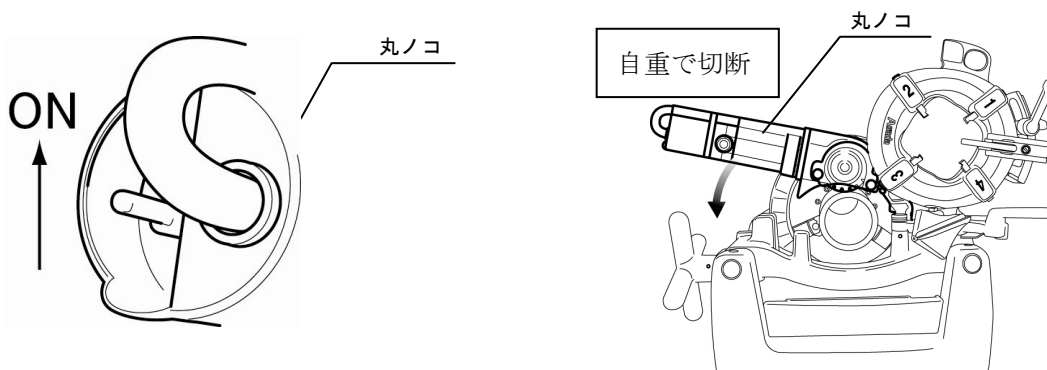
◆切断直後の丸ノコの刃や切粉は高温です。素手で触れないでください。

騒音

◆騒音の大きい作業では、耳栓、イヤマフなどの防音保護具を着用してください。

その他

◆丸ノコのプッシュボタンを押したままでスイッチをＯＮにしたり、回転中にプッシュボタンを押さないでください。本機を損傷するばかりでなく、ケガや事故の原因になります。
◆必ず手袋をして、取り付けや刃物の交換をしてください。
◆本機のスイッチをOFFにし電源プラグを抜いて、丸ノコのスイッチをOFFにし、丸ノコを本体に取り付けます。
◆刃物が露出しているとケガをします、必ずアクリルカバーを付けてご使用ください。
◆ノコ刃は純正部品を使用してください。指定外のノコ刃を使用しますと、ケガや事故の原因となります。
◆丸ノコを材料に押し付けないでください。刃が欠けます。
◆切粉は鋭利ですから、素手で触らないで必ず手袋をはめてください.
◆切断終了後、パイプ内部の切粉は取り除いてください。

①丸ノコを上に起こし、ラックハンドルを回し
　材料の切断位置に丸ノコ刃を移動します。

②本機と丸ノコのスイッチを ON にします。
③丸ノコを下に降ろし、材料の上にゆっくりと置いてください。

④材料を切り終えたら丸ノコのスイッチを OFF にし、ゆっくり上に起こします。

5）使用後の清掃

飛散

◆切粉をエアーで吹き飛ばさないでください．目に入り失明することがあります。

刃　物

◆切粉は鋭利ですから、素手で触らないでください．必ず手袋をはめてください．

●本機上や周りに散乱している切粉を取り除きます。
●切粉がついてるチャック、チェーザ、リーマ、丸ノコをワイヤーブラシで掃除してください。
●本機や周りに飛散したねじ切りオイルをウエスで拭き取ってください。

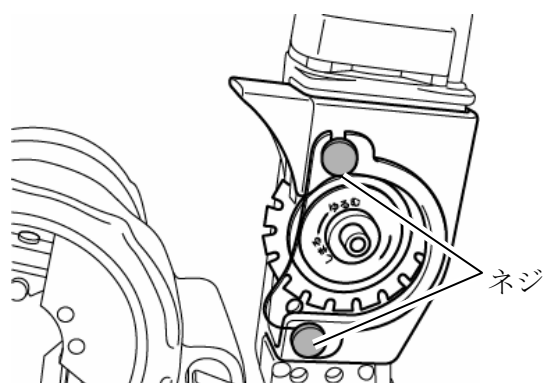
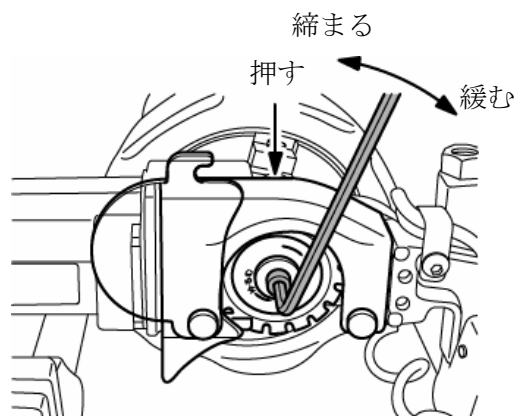
５．保守・点検

１）各部の交換

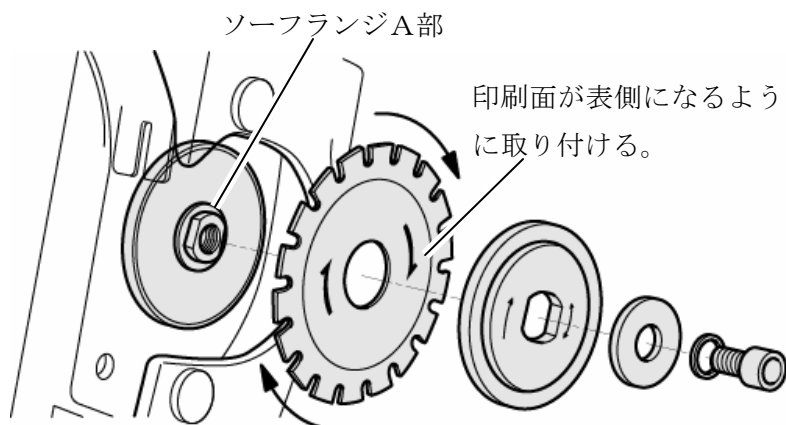
１－１）ノコ刃の交換

刃　物

◆交換する際は必ず電源プラグをコンセントから抜いて作業してください。
◆ノコ刃で指を切らないように、手袋をはめて作業してください.

①アクリルカバーを止めているねじを２本ゆるめてアクリルカバーを開きます。

②本体上部のプッシュボタンを押して、軸を固定し締め付けボルトをゆるめます。締め付けボルトは左ねじですので、時計方向へ回してゆるめます。

その他

◆プッシュボタンが戻っている事を必ず確認してください。戻っていない状態でスイッチを入れると、本機を損傷するだけでなくケガや事故の原因となります。

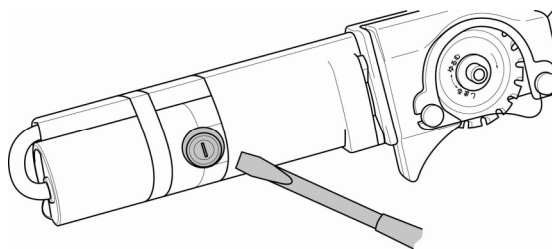
③ノコ刃中心の穴が、ソーフランジＡ部にはまり込んだことを確認し、ノコ刃にガタがないことを確認して、ボルトを締め付けます。

１－２）カーボンブラシの交換

感電

◆感電しますので必ず電源プラグを抜いてください。

その他

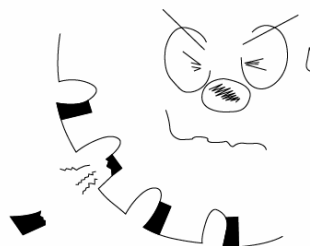
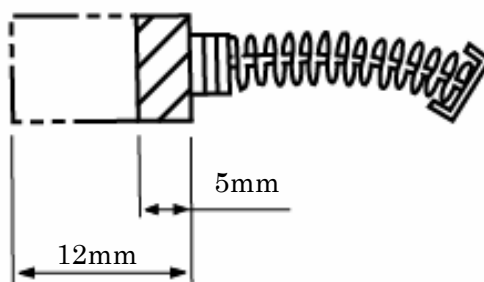
◆カーボンブラシは時々点検してください。
◆カーボンブラシの長さが５mm以下になる前に交換してください。
本機の故障の原因となります。
◆新品のカーボンブラシにオイル、ごみ、切粉等を付けないでください。
手袋等の汚れが付かないようにしてください。

① ⊖ドライバーでブラシホルダーキャップを回し、カーボンブラシを取り出してください。
②新品のカーボンブラシを差し込みますが、指等に付いたオイルやごみや切粉で汚さないようにしてください。
③ブラシホルダーキャップを取り付け、⊖ドライバーで締め込んでください。

２）日常の点検と手入れ

注意

感電

◆モータ部は水やオイル等で濡らさないようにしてください。

●電源プラグ、電源コードや延長コードが破損していたら、すぐに交換してください。
●ノコ刃に刃欠けはないか。　あれば交換してください。

●カーボンブラシは５ｍｍ以下でないか
５ｍｍ以下であれば交換してください

●各部の取り付けねじが緩んでいないか。　緩んだまま使用すると危険ですので、増し締めをしてください。
●本機に付いているごみや切粉を拭き取ってください。
●長時間使用しない場合は、錆止めをして保管してください。

６．修理・サービスを依頼される前に

1）材料・丸ノコの回転力が足りない

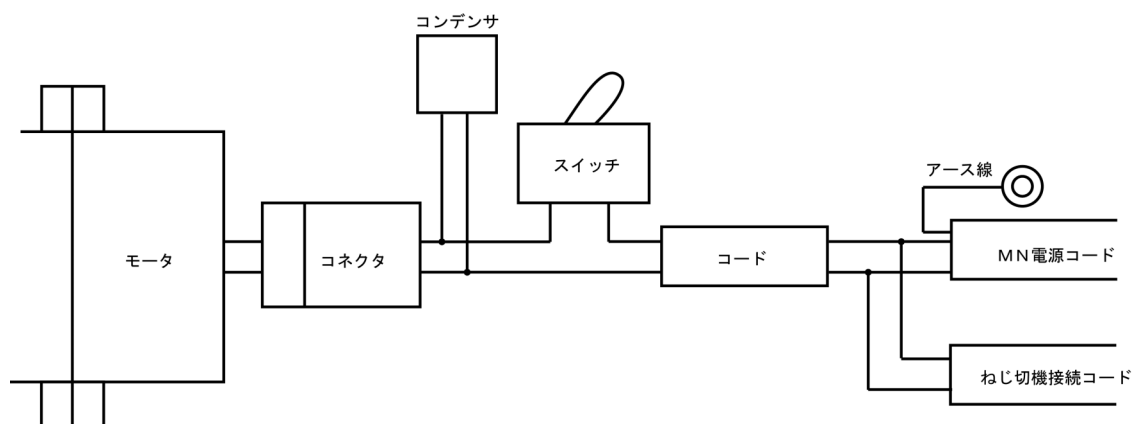
●電源電圧が低下していませんか。
●延長コードが長すぎたり、細すぎませんか。

2）切断できない

●ノコ刃の取り付け方向は正しいですか。
●締め付けボルトが緩んでいませんか。
●ブラケットとサドルの接地面に切粉はありませんか。

3）切断時間が長い

●ノコ刃の刃欠け、損傷はありませんか。
●切断速度調整は適切ですか。

７．電気配線図

● お 客 様 メ モ

後日のために記入しておいてください。
お問い合わせや部品のご用命の際にお役に立ちます。

製造番号：
購入年月日：　　年　　月
お買い求めの販売店：

本　社　名古屋市北区上飯田西町 3-60
TEL（052）911-7165　E-mail：sales@asada.co.jp
支　店／東京・名古屋・大阪
営業所／札幌・仙台・さいたま・横浜・広島・福岡
http://www.asada.co.jp

海外事業所
アサダ・タイランド社（バンコク）
台湾浅田股份有限公司（台北）
アサダ・アーロンコ マシナリー社（クアラルンプール）
アサダ・ベトナム社（ホーチミン）
上海浅田進出口有限公司（上海）
アサダトレーディング USA（オレゴン州・ユージン）

工　場
犬山工場（愛知県・犬山市）
第一精工株式会社（松阪市）
アサダ・マシナリー社（バンコク）

お客様相談センター　0120-114510（イイシゴト）〈受付時間〉AM9：00～12：00 PM13：00～17：00（土・日・祝日は除く）

Code No. MN241
PRINT No.11050005Q